



令和8年4月号

学校教育目標『夢と理想を掲げ、よりよい社会を創造する西中生』

西中学校だより

TEL 048-553-1434 / FAX 048-553-1302



『グローバルに力を発揮できる人材の基礎づくり』

校長 橋本 良典

様々な「人材（人財）」が進化を続け、その力をグローバルに発揮できる環境をどうつくるか。人口が減少する日本が国力を保つための重要な命題であり、中学校は、そうした人材の基礎をつくることが求められていると考えております。今年度2年目となりました、本校校長の橋本良典でございます。昨年度と同様、目指す学校像を「生徒一人一人の良さを見極め、称賛し、夢や理想を追い求める学校～『グローバルに力を発揮できる人材の基礎づくり』～」として、より一層、誠心誠意、学校経営に努めてまいります。どうぞ、よろしくお願いいたします。

4月8日（水）に令和8年度の入学式・始業式が挙行され、128名の新入生が入学し、全校で384名、教職員36名の体制でスタートしました。【以下、式辞の要旨】

- ① 「考え続け、挑戦すること」です。現代は、地球規模の課題や予測困難な出来事が多い、変化の激しい時代です。「何をすべきか」という正解を、誰も教えてくれない場面も増えるでしょう。しかし、たとえ上手くいなくても、考え続け、挑戦し続ける経験こそが皆さんの力になります。一人で抱え込まず、先生や友人、周囲の人と対話しながら、しなやかに生き抜く力を身に付けてください。
- ② 「自分に誇りをもつこと」です。誇りをもつとは、他より優れていると威張ることではありません。「誰も見ていないところでゴミを捨てる」「困っている人に声をかける」「苦手なことにも少しずつ向き合う」。こうした自分自身の小さな心の行動が、自分を信じる根っこになります。他人と比べる必要はありません。比べるべきは「昨日の自分」です。昨日の自分より一歩でも誇りをもてる行動を積み重ね、人生の土台を築いてください。
- ③ 「命を大切にすること」です。皆さんの命は、今日まで慈しみ育ててこられた御家族、そしてこれから出会う仲間の思いが詰まった、かけがえのない宝物です。事故から身を守ることはもちろん、言葉で自分や他人の心を傷つけない「心の命」も大切にしてください。この学校は、皆さんの命を守り、育む場所です。一日一日を大切に過ごしてほしいと願っています。

《保護者の皆様へ》

お子さまの御入学、御進級、誠におめでとうございます。保護者におかれましては、お子さまがますます多感な時期となり、より一層の向き合い方が大切になります。

学校としましては、お子さま、一人一人、必ずよいところがあります。その良さと可能性を最大限、伸ばせるよう、大いに認めて褒め、称賛し、夢や理想が追い求められるよう教職員一同、全力で取り組んでまいります。

今年度の本校の教育活動に、御理解、御協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

